

西日本地区会例会 開催

平成28年1月19日(火)、天神スカイホールにおいて、西日本地区会*(代表幹事：幸田好和／(株)BCC 代表取締役社長)の例会が開催された。参加者は38名。

(*今年度から四国地区会、中国地区会、九州・沖縄地区会を統合し、西日本地区会となった。



幸田代表幹事から「年明けから経済に不安感も出てきているが、私たちの業界にはマイナンバーなど好材料がある。価値あるサービスを提供していきたい。」と開会の挨拶があり、続いて浜野一典JISA副会長から「昨秋、JISA Spirit『ソフトウェアで！(革命)を』を発表し、若い人に向けてメッセージを発信した。IoT時代にいろいろなことに挑戦しなければならないが、『初心者』の気持ちで始めたい。」と挨拶があった。

議事に入り、経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課 落合健氏から、IoT 推進ラボや攻めの IT 経営銘柄選定など IT 利活用について、IT ベンチャー・人事育成など、IT 施策の動向に関する説明があった。

次に、河野憲裕JISA副会長・専務理事から、JISA Spirit、最近の経済・業界動向(特サビ動態統計、DI調査)、日本再興戦略や労働者派遣法の改正案などについての説明、国際会議関係の報告があった。



目隠しをしてゴールボールを体験。
ボールには鈴が入っている。

休憩を挟んで、ロンドンパラリンピック金メダリスト(ゴールボール)浦田理恵氏による講演『夢への挑戦』が行われた。

浦田氏は学生時代に視力を失い、絶望のどん底から、家族を始め周囲の支援と自身の努力によってパラリンピックで金メダルを獲得するまでについて語り、会場は感動に包まれた。

(赤尾)